

①施策の目的等

施策の名称	施策Ⅲ-4-6 再生可能エネルギーの利活用の推進
目的	県民、事業者、NPO等の団体、行政は、再生可能エネルギーに対する関心を深め、連携・協働して、その導入促進と利活用に取り組みます。

②成果参考指標の目標（実績）と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
県内電力消費量に占める再生可能エネルギー発電量の割合	目標値	25.0	27.0	27.5	28.0	30.4	%	目標値							
	取組目標値							実績値							
	実績値	25.5						達成率	-	-	-	-			
	達成率	102.0	-	-	-										
	目標値						%	目標値							
	取組目標値							実績値							
	実績値							達成率	-	-	-	-			
	達成率	-	-	-	-										
定性目標	平成28年度～平成31年度														
成果参考指標の実績等の補足説明（任意記載）															

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的に対する現状 (客観的事実・データなどに基づいた施策の現状や取組状況)	<ul style="list-style-type: none"> 県内電力消費量に占める再生可能エネルギー発電量の割合達成率（H27実績/H27目標） 102% 県企業局の年間供給電力量（H27実績/H27目標） 80.9% 平成27年度木質バイオマス利用機器（温浴施設用ボイラー）の新規導入 3台
---	--

④今年度末の施策目的の達成度予測

28年度の施策目的の達成度予測	判断	その理由
A:達成できる B:概ね達成できる（見直す点がある） C:達成は困難	A	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーに対する関心の高まり、固定価格買取制度など国の政策、県や市町村の地域の実態に応じた取組みなどによって、順調に再生可能エネルギーの導入が図られている。 県内で2番目の規模となる風力発電所がH28年6月に運転を開始した。 県企業局の水力発電はリニューアル工事が計画どおり進捗する見込みであり、太陽光発電も順調に運転が見込まれている。風力発電は故障を防ぐ対策等により一層の発電量の増加を見込んでいる。 H27年度に県内2ヶ所で運転開始された木質バイオマス発電所は、主として県内で調達される燃料によって順調に稼働している。

⑤課題の認識

(1)平成31年度末の施策目的の達成状況（予測） A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	判断	その理由（④の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載）
	B	国の政策や今後の県内の設備導入の動向を注視する必要がある。
(2)施策の目的達成に向けての課題		<ul style="list-style-type: none"> 国民負担の抑制の仕組み、系統の運用、規制緩和をはじめとした国制度の動向に注視しながら、施策を推進する必要がある。 県企業局の水力発電については、故障を防ぐ機器の改良及び運転方法やメンテナンス方法を検討する必要がある。 今後の木質バイオマス需要の増大に対応して、燃料となる県内産の燃料チップを安定的に供給していくことが課題。

⑥今後の取組みの方向性

課題解決に向けての今後の取組みの方向性	<p>【考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「再生可能エネルギー及び省エネルギーの推進に関する基本計画」に沿って、県内に豊富に存在する地域資源を有効に活用し、地域活性化の視点などから、市町村や県民と連携・協働して、再生可能エネルギーの導入を着実に推進する。 <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村と連携した取組みを推進するため、県・市町村で構成する促進協議会等を通じて、国の政策の動向も踏まえながら、効果的な施策の検討を行う。 また、再生可能エネルギーの理解の促進を図るため、効果的な広報等を実施し施策の着実な推進を図る。 県企業局の水力発電については、リニューアル工事的計画的で円滑な実施を行う。風力発電については、故障を防ぐ機器の改良や故障を発生させないための運転方法やメンテナンス方法を検討する。 県内産燃料チップの安定供給が図られるよう、県内の納入事業者に対して高性能林業機械の導入、チップ加工施設の規模拡大を支援していく。
---------------------	--

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策Ⅲ-4-6 再生可能エネルギーの利活用の推進			
-------	--------------------------	--	--	--

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	島根県再生可能エネルギー利活用総合推進事業	市町村や県民と連携・協働して、県内に豊富に存在する地域資源を有効に活用し、地域活性化や安全な暮らしに資するような再生可能エネルギーの導入を促進する。	331,563	441,871	地域政策課
2	木質バイオマス資源の利用促進(林業・木材産業成長基盤づくり事業)	木質バイオマスボイラーの導入支援を通じて燃料である木質バイオマスの需要を拡大し、木材に新たな価値をつけることで林業・木材産業を活性化する。	46,388	48,546	林業課
3	県営電気事業	枯渇のない地域資源を活用した再生可能エネルギー電気の安定供給に努めるとともに、地球環境保全にも寄与する	5,472,041	5,403,413	企業局
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					